



福井 節子 議員

市民の日々の暮らしに
支援を

問

灯油価格の上昇に伴う、低所得者への支援を

答

地域通貨アイカお一人一万円をご活用いただければと考えています。

集状況から、草木の収集日は考えていません。

問 排出方法について、広報が必要ではないか。

答 環境部長

広報1月号で周知し、統一を図ります。

問 高齢者の事故が多発している。高島では、農業従事者や公共交通が不便なため免許が手放せないという方も多い。後付けの「踏み間違え防止装置」が4万円くらいあり、補助制度で普及を図る手助けを。

答 都市整備部長

補助金ではなく、そういった機能についても機会あるごとに啓発をさせていただきま

その他の質問

〇市と指定管理の在り方と、用具や備品の安全な維持管理について

問 住民非課税世帯を対象に1世帯10万円の給付金の支給を予定されており、市独自の灯油支援は考えていますか。

答 全市民へのアイカの発行は、市民生活の支援と市内事業者への経済対策で有効だ。国の10万円の給付金は、まだ具体化されておらず、暖かい年の瀬や新年を迎えられるように再考を。

答 健康福祉部長

前回の福祉灯油は1世帯当たり5千円が上限でしたが、今回はそれを上回るお一人当

問 コロナ禍で、不自由な暮らしを余儀なくされた市民はアイカの発行を楽しみにされているが、灯油等の値上がりで暮らしが厳しくなっている。生活保護世帯・非課税世帯など、以前にも市で「福祉灯油」を支給したが、同様の支援が出来ないか。

答 健康福祉部長

たかしま応援プロジェクト第8弾として、お一人当たり1万円の地域通貨アイカをお配りしたところですので、こちらをご活用いただければと考えています。また、国でも

問 草木のごみ収集については「燃やせるごみとして出せないで困っている」などの声が多い。少量の1・2袋を有料で業者に頼むのは難しく、月1回の収集が出来ないか。

答 環境部長

リサイクルの観点から、事業者への搬入をお願いしていますが、指定ごみ袋1袋程度は収集しています。現在の収